

9月1日（金）登校再開 初日から一生懸命授業に取り組む姿が見られました

42日間の長い夏休みが終了し、先週金曜日から登校がスタートしました。久しぶりの子供たちとの再会は、とても嬉しいものです。今年の夏は、毎日が猛暑で保護者の皆様もお子様健康管理が大変だったことと思います。しかしながら、休み中に大きな事故やケガ等の報告もなく、9月1日の登校再開の日を無事に迎えられたのは、保護者や地域の皆様が見守ってくださったおかげとっております。心より感謝申し上げます。

授業再開にあたり、全校朝会（オンライン）で、夏の全国高等学校野球選手権大会に茨城県代表として20年ぶりにベスト4入りを果たした土浦日大高校野球部の話をしました。強豪校相手に勝つことは難しいだろうと評されながらも、一戦一戦を一生懸命、チームで声を掛け合いながら粘り強く戦って勝ち抜いていった姿は大変素晴らしいものでした。残念ながら、準決勝では慶應高校に惜敗しましたが、一人一人が自分の役割を果たすため、一球一球を大事に戦う選手たちの姿から大きな感動をもらいました。守備も攻撃も何度も繰り返して練習を積み重ねてきた努力があってこそ掴むことができたベスト4入りだと思います。この選手たちの素晴らしい姿を子供たちに紹介し、「あきらめずに粘り強く、一生懸命がんばることで力を伸ばすことができる。そして、自信をつけてほしい。」とのメッセージを伝えました。

9月は前期のまとめの月となります。また、遠足や学年ごとの行事も予定されています。「一生懸命考える」「一生懸命取り組む」「自分の役割を一生懸命果たす」等、子供たちの一生懸命な姿を応援してまいります。ご家庭での励ましの声掛けもよろしくお願いいたします。



2年算数・・・自分の考えを伝えています

8/26(土) PTA環境整備委員主催 奉仕作業 ご協力いただいた保護者・地域の皆様 ありがとうございます

熱中症予防対策としてスタート時刻を早めて実施しましたが、仕事の休みをとって参加していただいたり、奉仕作業が終了した後に仕事に行かれたりと、何とか仕事を調整しながら参加してくださったのではないかと思います。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

また、学区の市議会議員 0様とスナッグゴルフ部地域監督のU様には、重機を入れての作業をしていただき大変助かりました。学校運営協議会メンバーのI様ご夫婦にもご協力いただきました。そして、学区にお住まいのN様には、校舎内外の除草及び剪定を定期的に行っていたいております。環境整備は教職員だけではどうにもなりません。地域の皆様のご厚意に改めて感謝申し上げます。



お知らせ 老朽化(虫喰い)に伴い、相撲場の「やぐら」が撤去されました

学校では、子供たちが安全に学校生活を送ることができるよう、校舎及び敷地内の安全点検を毎月行っております。6月点検の際、相撲場やぐらの4本の柱のうち3本に羽根アリの巣のような穴を見つけたため、教育委員会に報告いたしました。その後、教育委員会施設課と業者が状態を何度も確認し検討の末、子供の安全を第一に考えた結果、撤去する必要があるとの判断が下されました。そこで、児童が登校していない夏休みの8月28・29日に作業が行われ、土俵は残し、やぐら部分が撤去されましたのでお知らせいたします。

※ 本校の相撲場は、平成4年に当時のPTA会長様をはじめ本部役員の皆様を中心とした保護者や地域の皆様からの寄附金でグラウンドに設置されました。3本の柱が危険な状態であることから、子供たちの安全を守るためには撤去せざるを得ない結果となりましたが、北川根小学校を卒業していった多くの子供たちがこの相撲場で稽古に励み、相撲の楽しさを味わったことと思います。寄附にご協力いただいた保護者、地域の皆様へ改めて感謝申し上げます。